

トリニダード・トバゴ月間情勢報告

(2023年12月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

12月のトリニダード・トバゴの内政、経済、外交月間報告は以下の通り。

1 概況

- 過去4か月で国内のギャングの活動が活発化し、ギャング絡みの殺人事件等の犯罪が増加。国内の治安悪化が懸念されている。
- インバート財務相は、2024年1月1日より、国内の最低賃金を時給20.50TTドル（3米ドル）に引き上げる旨を発表。
- 2018年に液化天然ガス生産を開始したAtlantic LNG社に対する国営ガス会社（NGC）の出資比率変更協議が成立し、Atlantic LNG社が保有する4つの生産系列ラインの各ラインに対する出資比率が、NGC10%、Shell社40%、bpTT社45%となった。
- ローリー首相は、シェル社及びNGCが、ベネズエラのドラゴン・ガス油田の開発・生産に関するライセンスに調印したと発表。

2 内政

- （4日報道）過去4か月で国内のギャングの活動が活発化し、ギャング絡みの殺人事件等の犯罪が増加。TTにおける治安悪化は、同国が違法な麻薬や銃器取引の経由地となっていること、及び多くのギャンググループが多数の小規模グループに分裂したこと等が主な原因であると考えられている。
- （27日報道）インバート財務相は、2024年1月1日より、国内の最低賃金を現在の時給17.50TTドル（2.56米ドル）から20.50TTドル（3米ドル）に引き上げると発表。

3 経済

- （6日、7日報道）2018年に液化天然ガス生産を開始したAtlantic LNG社に対する国営ガス会社（NGC）の出資比率変更協議が成立し、Atlantic LNG社が保有する4つの生産系列ラインの各ラインに対する出資比率が、NGC10%、Shell社40%、bpTT社45%となった。
- （14日報道）ヤング・エネルギー相は、2026年にマナティー油田の生産開始を見込むと発表。
- （14日報道）インバート財務相は、2024年1月以降固定資産税の導入を開始すると発表。

- （１６日報道）NGCはトリニダード・ナイトロジェン社（Tringen）と新たにガス販売の契約を締結。
- （２３日報道）米州開発銀行（IDB）は、TTにおけるデジタル・トランスフォーメーション促進を目指し、デジタル経済の拡大と強化を支援するプロジェクト実施のために、９，０００万米ドルの条件付融資を承認。
- （２６日及び２７日報道）ローリー首相は、シェル社及びNGCが、ベネズエラのドラゴン・ガス油田の開発・生産に関するライセンスに調印したと発表。

４ 外交

- （２２日報道）１６１名のベネズエラ人非正規移民が強制送還された。